

2021年3月19日 第367号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会が街頭宣伝

デジタル改革関連法案の強行許さない！

総選挙でいのち・くらし守る政治に転換を！



総がかり行動実行委員会は3月18日夜、新宿駅西口で署名宣伝を行い33人が参加し、改憲発議に反対する署名は23人分が集まりました。立憲民主党の柚木道義衆議院議員が参加し、デジタル改革関連法案について「利便性ばかり言う政府にだまされてはいけない」と訴えました。

憲法共同センターから2人が訴え、憲法会議事務局長の高橋信一さんは、「菅政権は、改憲をあきらめておらず挙党態勢で取り組

んでいる。国民投票法改正案の早期成立を狙っているが、CM規制や最低投票率が決まっていないなど問題があり、成立を止めないといけない」と訴えました。デジタル改革関連法案について、「6法案を一括した束ね法案。拙速な審議、強行を許してはいけない」と強調しました。

全労連副議長の川村好伸さんは、緊急事態宣言の解除について、「菅首相や小池東京都知事はPCR検査を拡大すると言ったが、感染拡大から1年以上もたってやっと拡大するというのは、国民のいのちをないがしろにしている」と批判。また、菅首相の長男も関わる不祥事などに触れて「国民のために働く内閣というのであれば、政治腐敗、不祥事の真相を解明せよ」と訴えました。そして、「憲法を守らない菅自公政権には、国民の命とくらしを守ることはできない。総選挙で、野党の選挙協力を後押しし、野党連合政権を実現しよう」と呼びかけました。

当面の行動

- 3月19日(金) 総がかり行動 19日行動 18時～ 国会議員会館前
- 3月24日(水) デジタル改革関連法案反対!国会前行動 12時15分～ 衆議院第2議員会館前
- 3月26日(金) 国民総背番号制と個人情報の官民共同利用をめざすデジタル庁設置等6法案の制定を許すな!3・26国会前行動 18時～ 国会議員会館前
- 4月9日(金) 憲法共同センター 9の日宣伝 12時～ 新宿駅西口
- 4月15日(木) 総がかり行動 街頭宣伝 18時～ 新宿駅西口
- 4月16日(金) 総がかり行動 ウィメンズアクション 18時～ 有楽町・イトシア前